

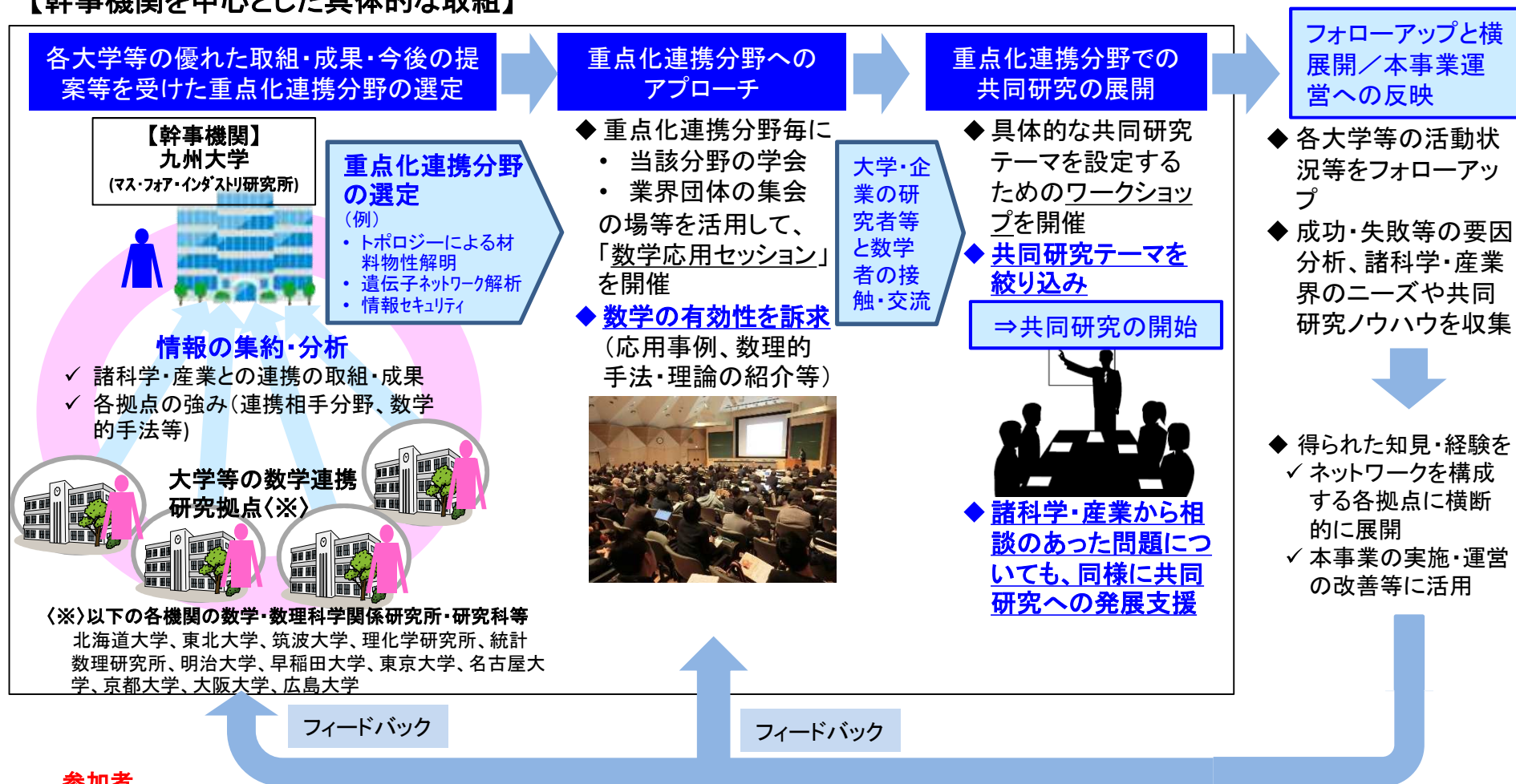
# 数学アドバンスイノベーションプラットフォーム

平成29年度予算額  
31,054千円（新規）

参考資料6  
科学技術・学術審議会  
基礎基盤研究部会（第1回）  
平成29年7月5日

- これまでに大学等の数学関係の研究機関（数学連携研究拠点）が取り組んできた諸科学・産業界との共同研究等の取組を加速するとともに、そこで得られた成果等を集約し、関係機関のネットワークを通じて横断的に展開することで、数学と諸科学・産業界との連携によるイノベーションの創出・を目指す。
- このために、取りまとめ役を担う幹事機関が中心となり、優れた実績・成果や人材を持つ大学等の数学連携研究拠点と諸科学・産業界とが協働する場を戦略的に設定して共同研究への発展を促すとともに、得られた知見・経験の共有、横断的な展開を図る。

## 【幹事機関を中心とした具体的な取組】



### 参加者

- 幹事機関
- 各拠点大学等（の知見・提案）

- 幹事機関
- 分野毎にふさわしい各拠点大学等

- 各拠点大学等の数学者（当該問題の解決にふさわしい数学者）